

<最終目標> 現代社会を理解し、主権者としての自覚をもつ

1	今年度の達成目標	現代社会を生きる上で必要な基礎知識を身につけ、自分の意見を持つ	担当 教師
2	公民科の指導戦略 <授業の指導戦略> (1) 思考する学習の展開・・・ (2) 史料読解力の育成・・・ (3) 事実に基づく歴史観の形成 (4) 学び合いの重視・・・  <授業外の指導戦略> (1)進研模試・・・ (2)河合模試・・・	「覚える」のではなく「考える」活動を重視した授業を展開します。 多くの史資料を読むことで、事実に即した思考力を身につけます。 事実に即し、論理的な意見を組み立て発信する力を育てます。 生徒同士の学び合いを重視した授業を展開します。  年5回実施されます。 年4回実施されます。	
3	指導教科書	新現代社会 改訂版（第一学習社）	
4	補助教材	フォーラム 現代社会 2019（とうほう）	
5	評価・評定の方法	(1) 日頃の観察や小テストなどで「15点/15%換算」します。 (2) 定期考査で「100点満点/85%換算」します。 (3)評価の観点（4項目） * 社会的事象への関心・意欲・態度 * 社会的な思考・判断・表現 * 資料活用の技能 * 社会的事象についての知識・理解	

<<生徒諸君へ>>

- (1) 「家庭学習」・・・宿題、復習を必ず行い、ノートを毎日提出させてください。
- (2) 「持ち物」・・・教科書、ノート、資料集、ファイル、辞書（電子辞書可）を持参させてください。

公民科指導計画

	教科行事	現代社会演習	内容	達成目標(Can-Do)
4月		受験対策	現代社会分野	○現代社会分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○現代社会分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
5月		受験対策	政治分野①	○政治分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○政治分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
6月		受験対策	政治分野②	○政治分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○政治分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
7月	期末考査	受験対策	政治分野③	○政治分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○政治分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
8月				
9月		受験対策	経済分野①	○経済分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○経済分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
10月		受験対策	経済分野②	○経済分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○経済分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
11月		受験対策	経済分野③	○経済分野に関する受験レベルの知識を得ることができる。 ○経済分野に関する様々な問題に対応できる技能を身につけている。
12月	期末考査	受験対策	大学入学共通テスト対策	○大学共通テストの過去問で志望校の合格ラインに達することができる。
1月				
2月				
3月				